

**2016年度 現代福祉学部 在学生トークライブ**

**学生目線でご報告！**

**現福（げんぶく）で学ぶ魅力**

**法政大学 現代福祉学部 福祉コミュニティ学科 4年 I・Aさん(男性)**

# なぜ現代福祉学部を志望したのか

## 【問題意識】

自己解決できない悩みを抱く

声なき子どもたちをどのように受け止めるか

(きっかけ:身近な体験・高校時代の小論文対策)

子どもたちの声を聴く・受け止める地域のネットワーク作りへの関心

# 現代福祉学部で学ぶ魅力 ①

「社会福祉」「地域づくり」「臨床心理」の

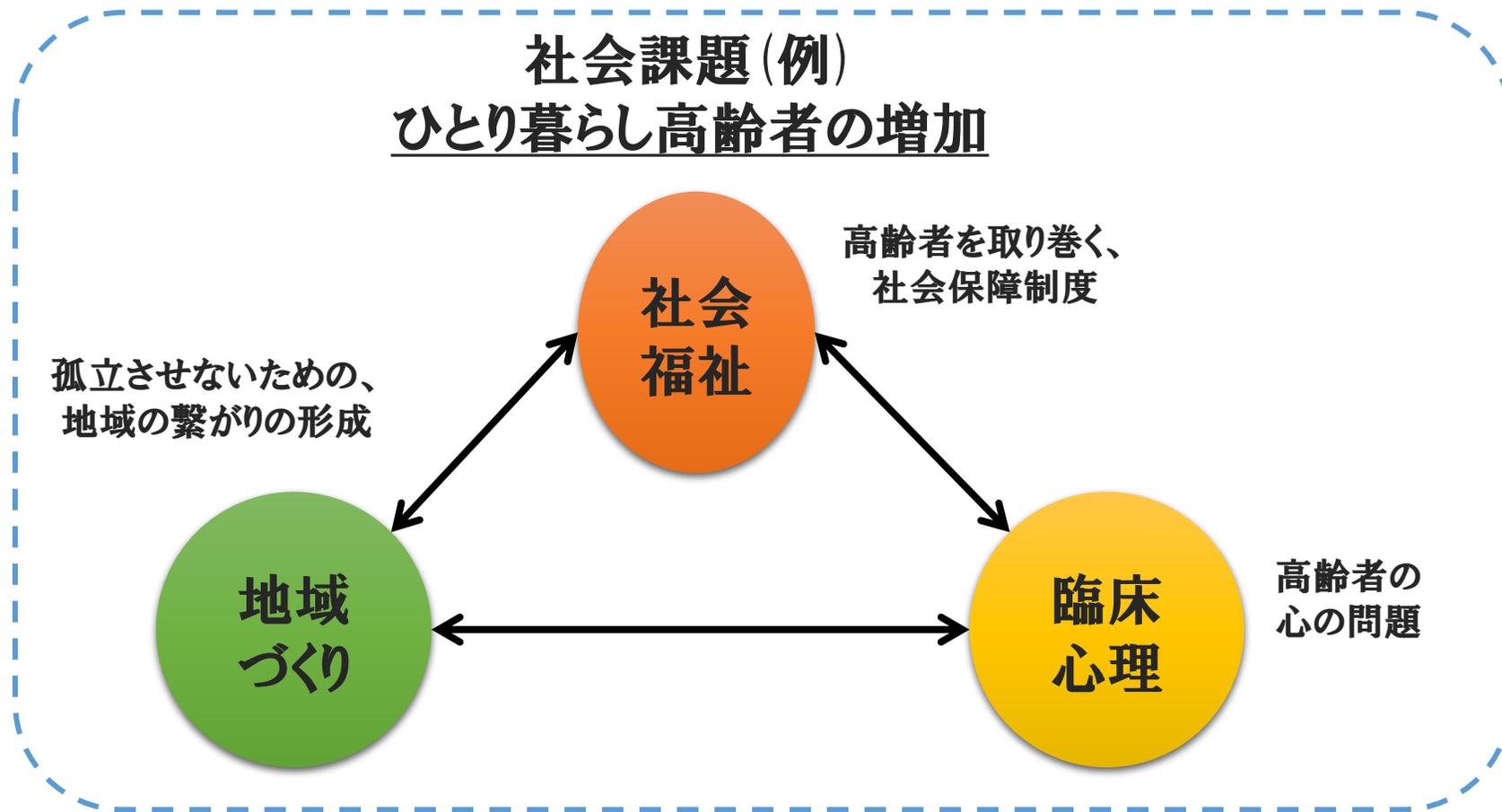
三本柱で学べるからこそ得られる視野の広さ

(単科大学では得られない視野の広さ)

総合大学で福祉を学べる魅力

(一般教養・他学部公開科目・留学制度・幅広い友人との繋がり)

# 現代福祉学部で学ぶ魅力 ①



1つの社会課題に対して、3側面からアプローチできる

# 現代福祉学部で学ぶ魅力 ②

「社会福祉」「地域づくり」「臨床心理」の現場の  
第一線に携わる教員のもとで少人数の手厚い指導

机上の勉強だけでなく、「現場」を重視する風土  
実習・ボランティア活動・フィールドワークなど

# 所属ゼミ

**湯浅 誠ゼミ** (学部パンフレット 4ページ参照)

「神奈川県内の団地にて子どもたちの地域の居場所作り」

学生自身がテーマを考え、企画し、実行する。プロジェクトマネジメントの力を養う。

社会課題を抱える現場へ足を運び、当事者目線や課題背景を学ぶ。

**机上の勉強だけでなく、現場で  
当事者の方と共に汗を流す経験**



七夕祭りの集いで食事を楽しむ上九沢団地の子どもたち - 相模原市報

# なぜ社協を実習先として選択したか

ソーシャルワーク実習とは…

児童・高齢者・障がい者を支える専門家のもとで、福祉の専門職としての学びを深める。社会福祉士国家試験の受験資格も得られる。

**「地域」**で福祉の困り事を解決していく仕事に魅力を感じた。

就活前に福祉現場で  
貴重な就業体験ができる



# とある1日の流れ ①

## 【生活支援課・ささえあい係・ささえあいサービス】

- ・利用会員宅への家庭訪問(初回訪問・同行訪問)
- ・訪問調査書の作成(アセスメントを体験)
- ・協力会員向けの研修会への参加・運営手伝い etc.

- ① ご本人の意思と権利を第一に尊重すること
- ② 専門職として利用会員のQOLを高めるためのアプローチを考えた
- ③ 見えない困り事に気が付く観察力を養う

## 1日のスケジュール

- 6:00 起床
- 8:25 出勤
- 8:45 実習開始  
利用会員宅へ同行訪問  
(電動自転車を乗り回す)
- 12:00 社協へ戻り、昼食
- 13:00 もう1軒、初回訪問へ同行
- 15:30 訪問調査書の作成  
1日のフィードバック
- 17:15 実習終了・図書館へ
- 18:30 実習日誌作成(2時間)
- 23:00 就寝(7時間は必ず確保)

# 受験生の皆さんへメッセージ

**【目的意識】** 自分は、なぜ何のために大学で学ぶのか  
大学で具体的に何を学びたいのか、考えてみよう！

**オープンキャンパスをフル活用してください！**

**勇気を出して学生スタッフと話をしてほしい！（受験勉強・学生生活・進路など）**